

上智大学言語学会 第28回年次大会
午後の部シンポジウム講演要旨

タイトル： 英語学習者の心理と協同学習

講師：伏野 久美子

要旨：

この講演では、英語学習者の心理と協同学習の関係について、私の研究課題である第二言語によるグループワークにおける「やる気(Willingness)」と「準備度(readiness)」を中心にお話ししていきます。学習者の心理と言ってもモチベーション、不安感、自信等いろいろな要素がありますが、今回はこの2点にしばってお話しいたします。

まず、英語における Willingness to Communicate (WTC, コミュニケーションのやる気と英語グループワークでの WTC では異なったファクターが影響を及ぼすというお話しをいたします。次に、異なったコースを取る学生間でグループワークへの準備度にどのような違いがあるかをお話しし、続いて、協同学習を使ったクラスでの学生のグループワークへの準備度の変化について、さらに、協同学習を使用したクラスでの学習者のグループワークへの見方や態度の変化についてお話ししたいと思います。

その後、協同学習が英語学習に何をもたらすのかをお話しし、最後に、協同学習に関する興味深い研究のご紹介をして講演を締めくくります。

【講師紹介】

伏野 久美子 (ふしの・くみこ)

立教大学ランゲージセンター教育講師。教育学博士。主要研究テーマは、英語教育における協同学習およびグループ学習、グループワークにおける学習者心理。指導、研究のかたわら日本協同教育学会認定トレーナーとして協同学習のワークショップを指導している。

訳書に『先生のためのアイデアブック』（共訳）